

2019年12月17日
一般社団法人全国銀行協会

全国法人取引停止処分者の負債状況 — 2019年11月中 —

1. 件数

全国における法人の取引停止処分者の件数は、55件、前年同月比1.8%減（前年同月は56件、同18.8%減）となり、3か月ぶりに前年同月を下回った。

2. 負債金額

負債金額は、120億円、前年同月比8.5%増（前年同月は111億円、同18.7%減）となり、3か月連続で前年同月を上回った。

また、1件当たりの負債金額は、2億19百万円（前年同月は1億98百万円）となった。

3. 原因別

件数の原因別構成比をみると、売上不振（56.7%）が最大のウェイトを占め、次いでコスト高・採算悪化等（17.9%）の順であった。

4. 業種別

件数の業種別構成比をみると、製造業（30.9%）が最大のウェイトを占め、次いで建設業（23.6%）、卸売業（20.0%）の順であった。

以 上

本件に関する照会先：パブリック・リレーション部 鈴木 Tel 03-6262-6725
次回（2019年12月中・2019年中）の発表日：2020年1月17日（金）予定
本件は、全銀協ウェブサイト（<https://www.zenginkyo.or.jp/>）に掲載しております。